

放課後児童クラブについて（利用者アンケート結果）

1 目 的

放課後児童クラブの課題など広く意見を聞き、今後の運営の参考にするため。

2 調査期間

令和5年8月4日から令和5年8月20日まで

3 調査対象

令和5年3月1日時点で芦屋市放課後児童クラブに在籍していた児童の保護者
660人（直営265 委託395）

4 調査方法

各保護者に対し、郵送で送付。回答方法は、兵庫県電子申請共同運営システムによる電子アンケートでの回答

5 アンケート集計状況

配布数 660 （直営265 委託395）
回収数 194 （直営 69 委託125）
回収率 29.4%（直営26.0% 委託31.6%）

（参考）【令和3年度利用者アンケート（R4.7実施）】

配布数 605 （直営259 委託346）
回収数 208 （直営104 委託104）
回収率 34.4%（直営40.2% 委託30.1%）

（参考）【令和2年度利用者アンケート（R3.4実施）】

配布数 587 （直営260 委託327）
回収数 282 （直営137 委託150）
回収率 48.0%（直営52.7% 委託45.9%）

（参考）【令和元年度利用者アンケート（R2.3実施）】

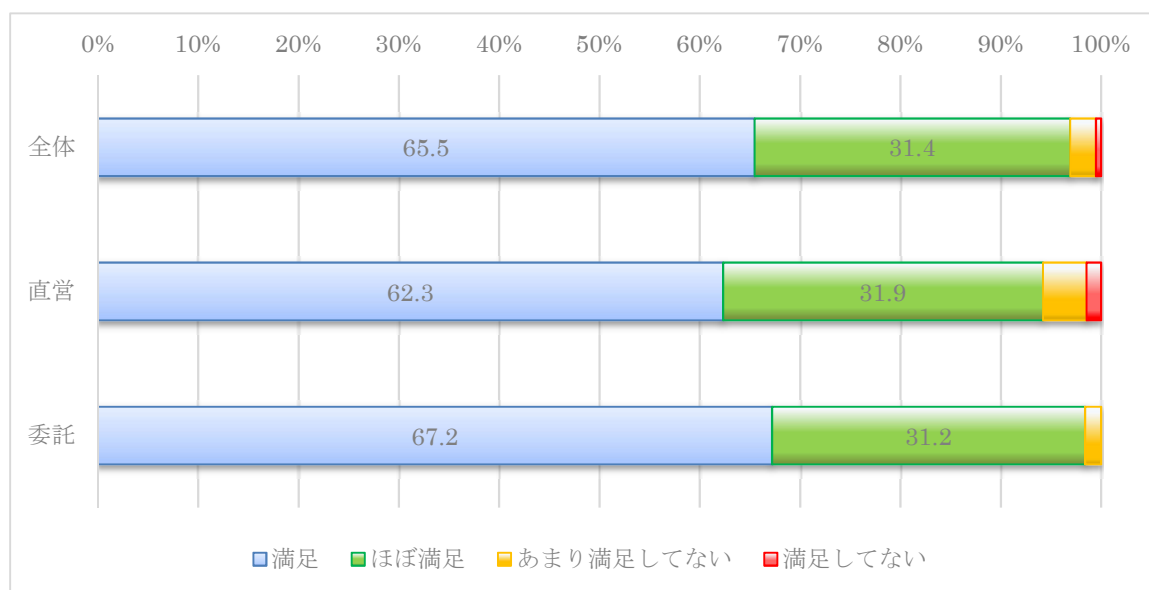
配布数 443 （直営204 委託239）
回収数 246 （直営131 委託115）
回収率 55.5%（直営64.2% 委託48.1%）

6 集計結果

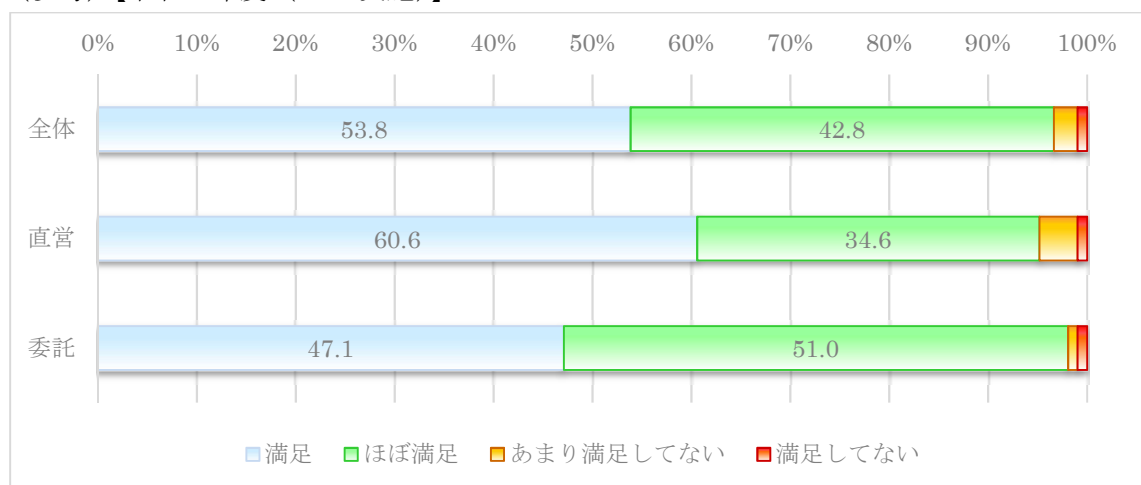
別紙アンケート集計結果

アンケート集計結果

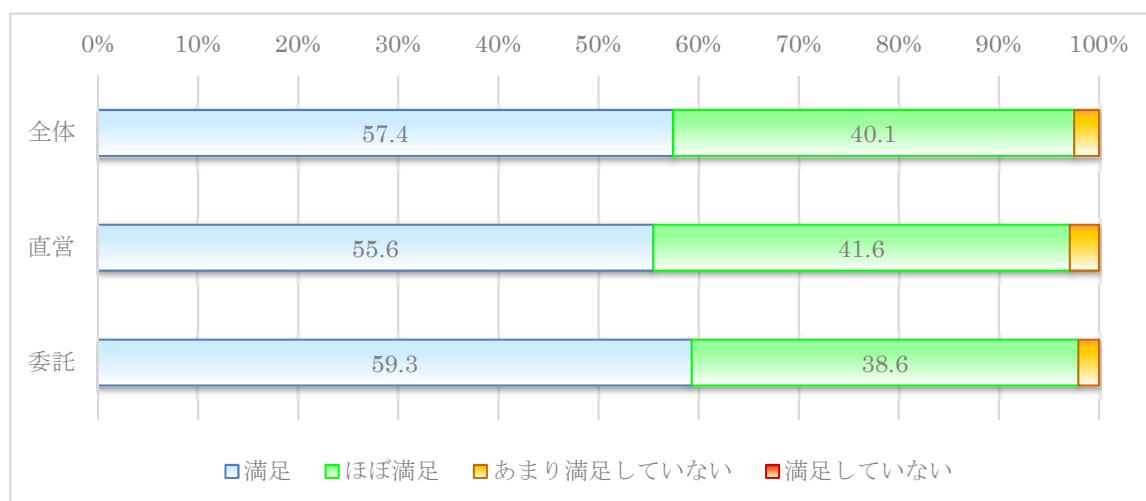
問1 お子様を入会させて、いかがですか。全体的な満足度をお聞かせください。



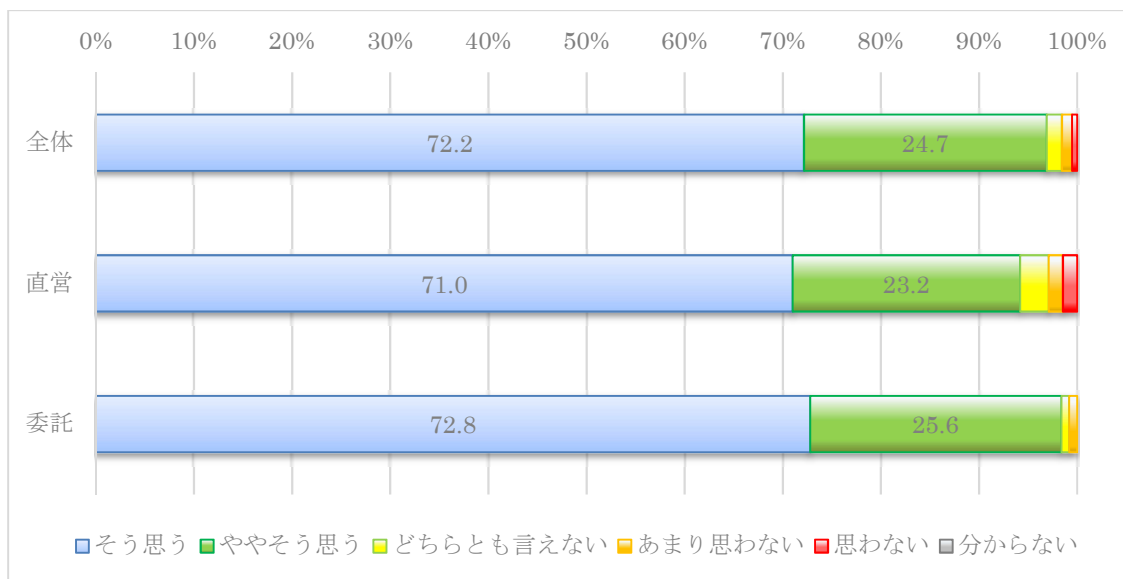
(参考) 【令和3年度 (R4.7 実施)】



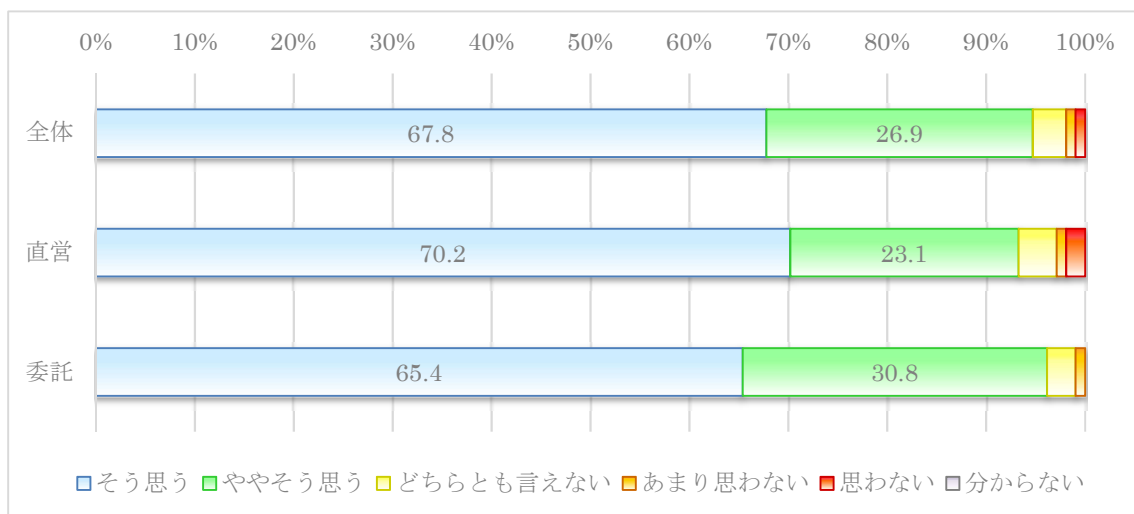
(参考) 【令和2年度 (R3.4 実施)】



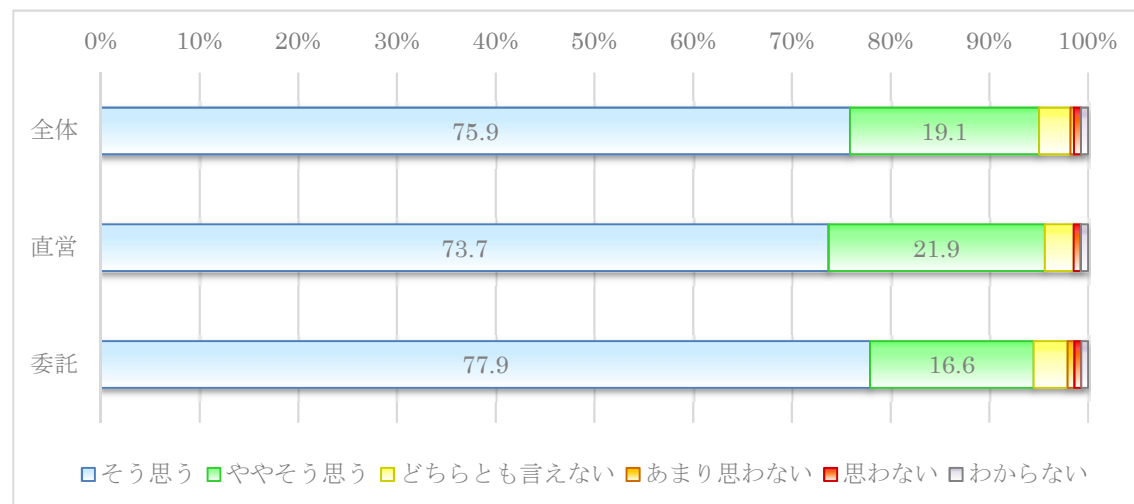
問2 安心して放課後児童クラブに通わせることができますか。



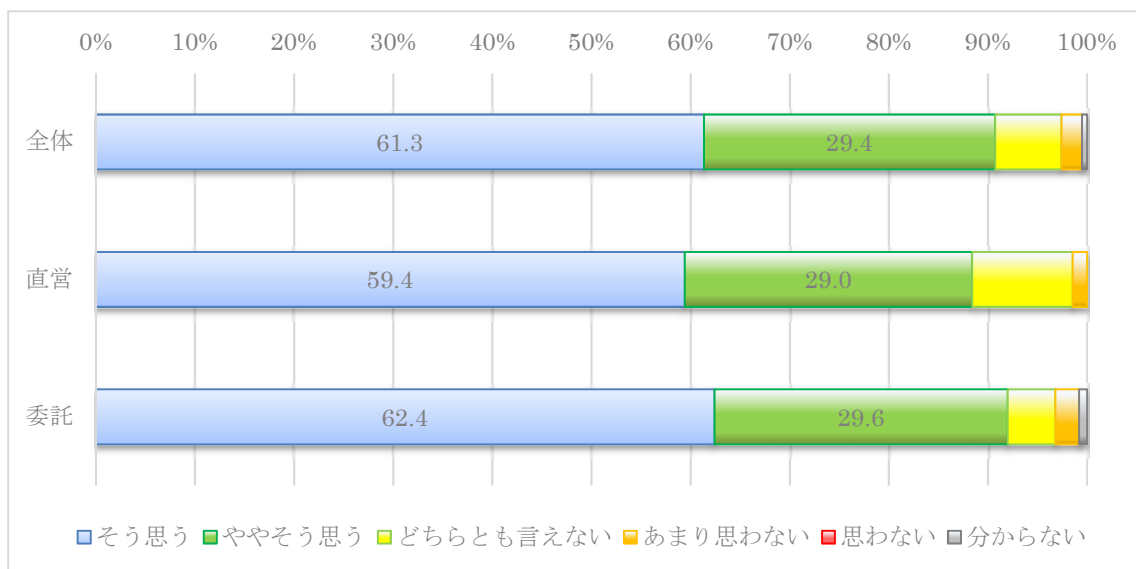
(参考) 【令和3年度 (R4.7 実施)】



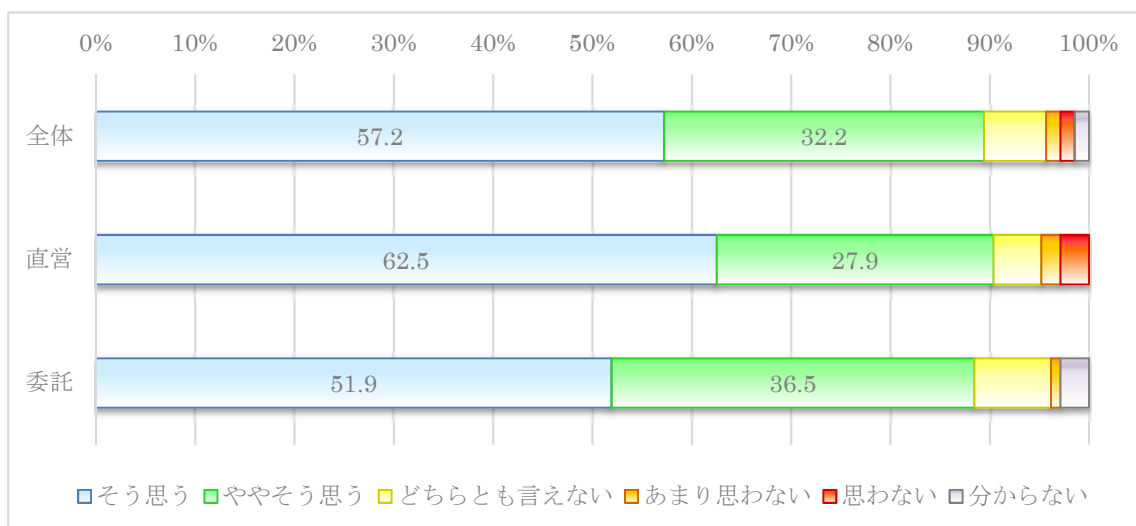
(参考) 【令和2年度 (R3.4 実施)】



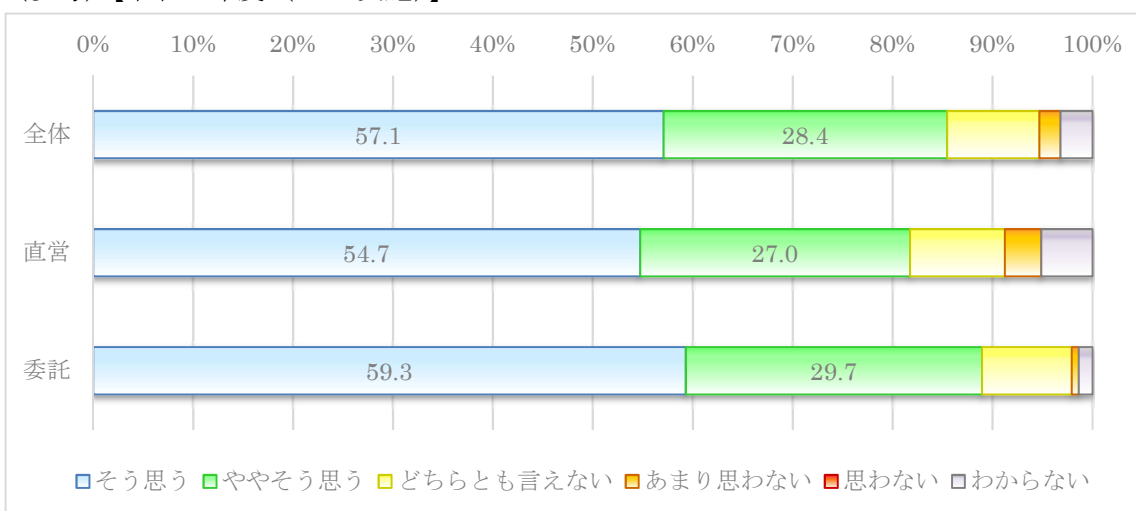
問3 お子様の生活を豊かにするために遊びや活動が工夫されていると思いますか。



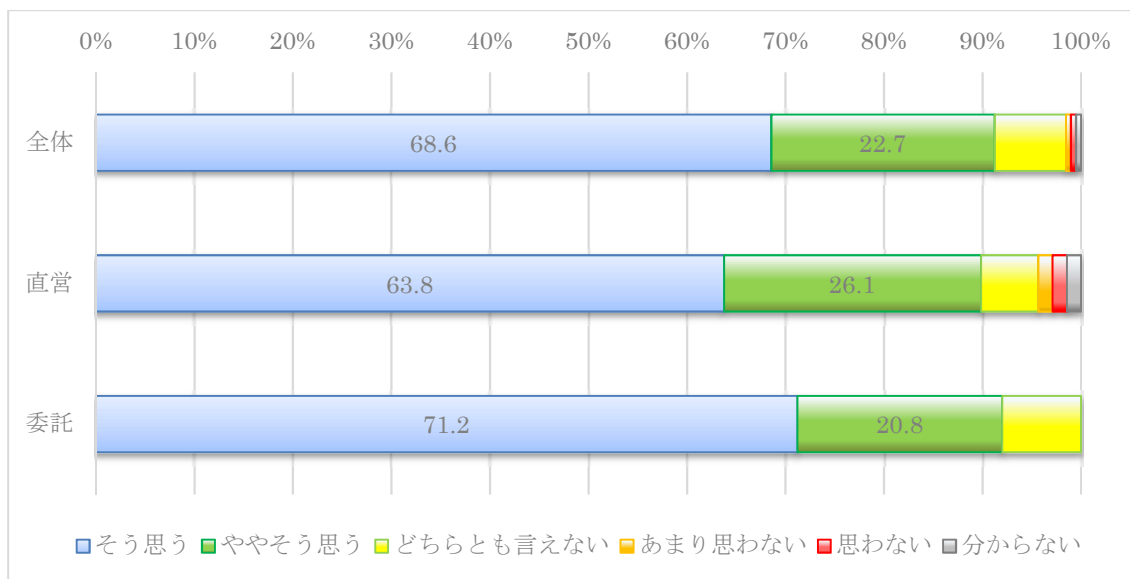
(参考) 【令和3年度 (R4.7 実施)】



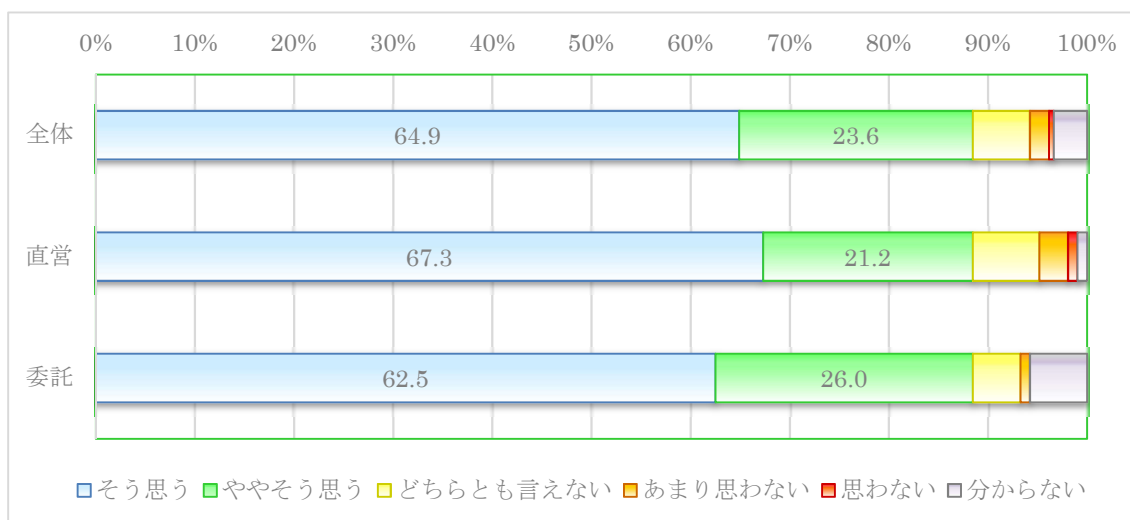
(参考) 【令和2年度 (R3.4 実施)】



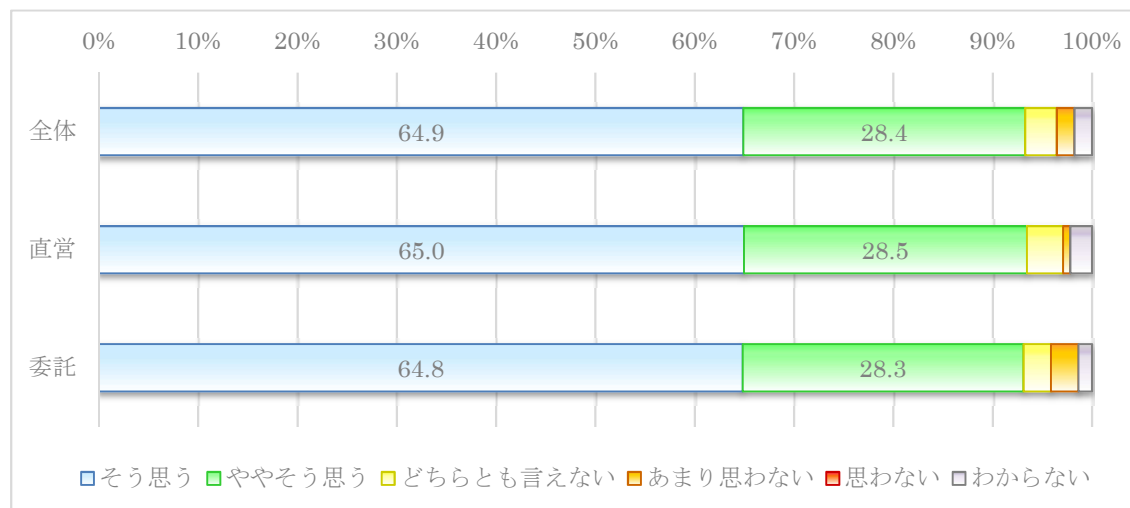
問4 支援員は、お子様が楽しく通えるように働きかけていると思いますか。



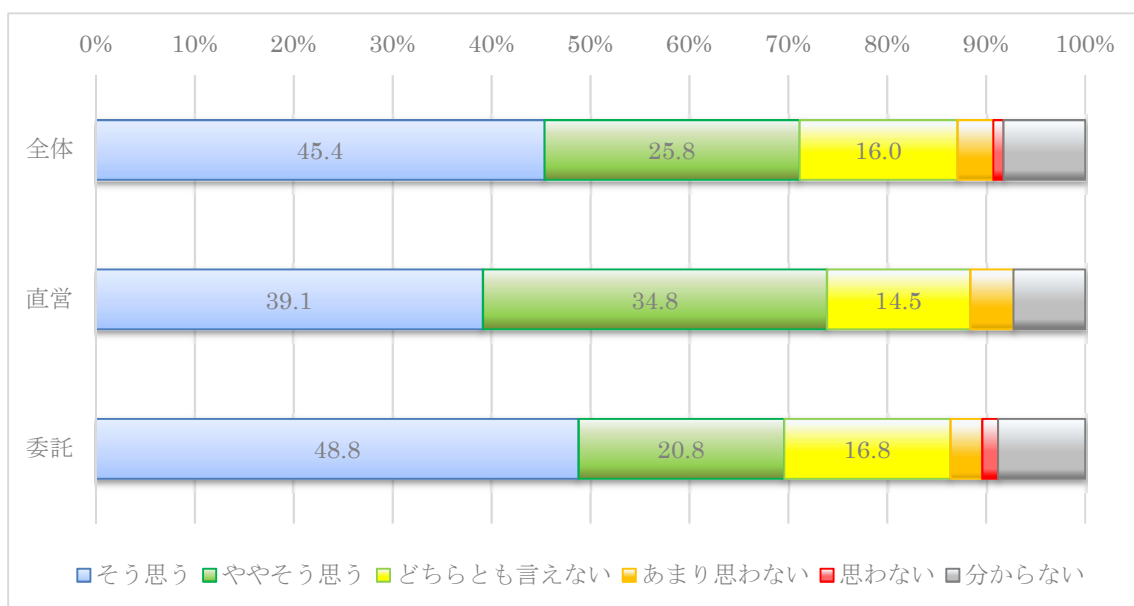
(参考)【令和3年度 (R4.7 実施)】



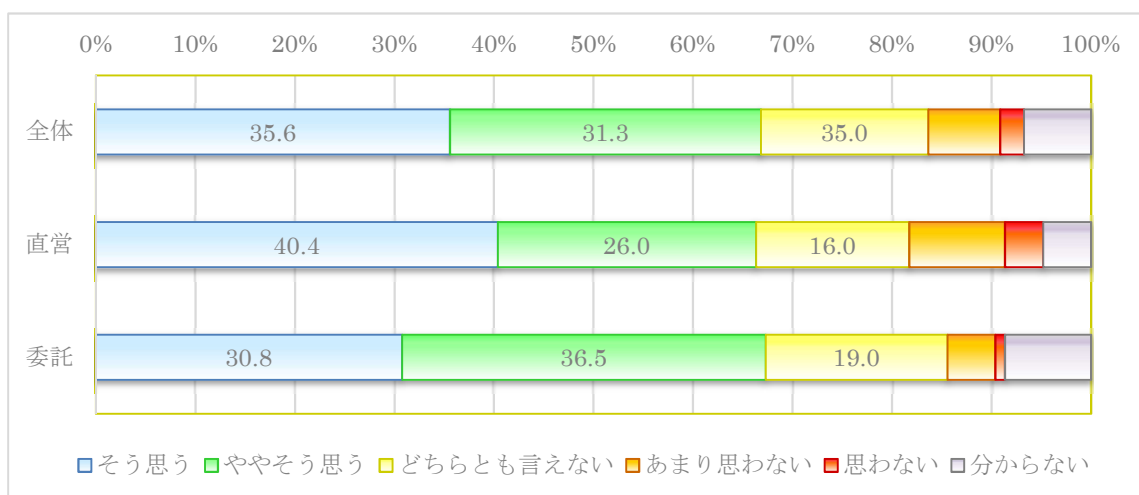
(参考)【令和2年度 (R3.4 実施)】



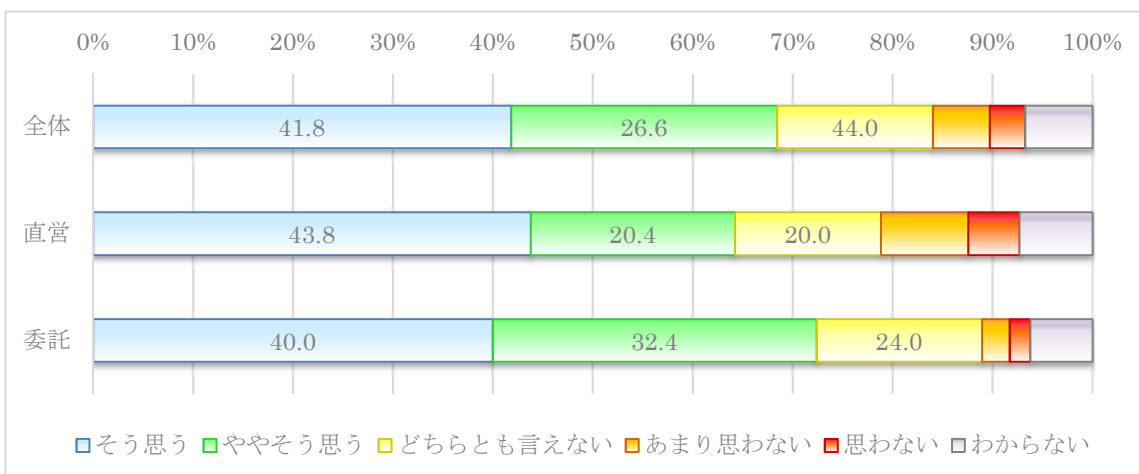
問5 おやつは、お子様に適した内容や量になっていると思いますか。



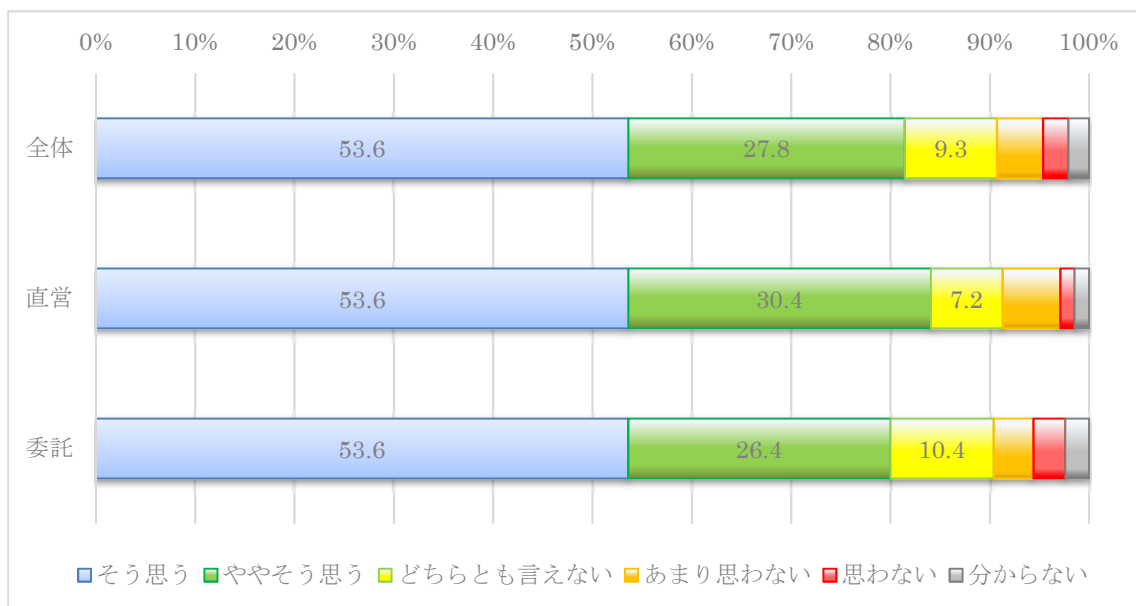
(参考) 【令和3年度 (R4.7 実施)】



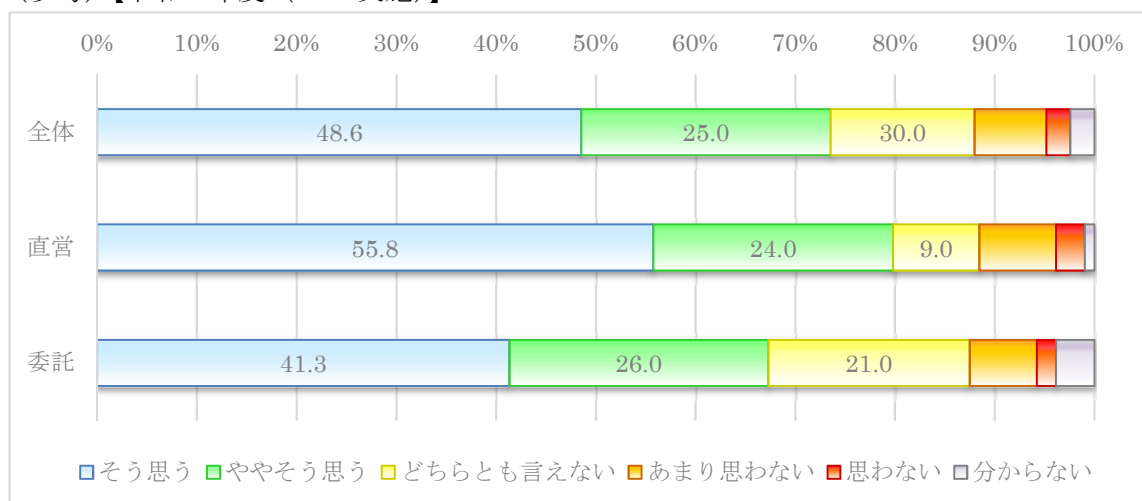
(参考) 【令和2年度 (R3.4 実施)】



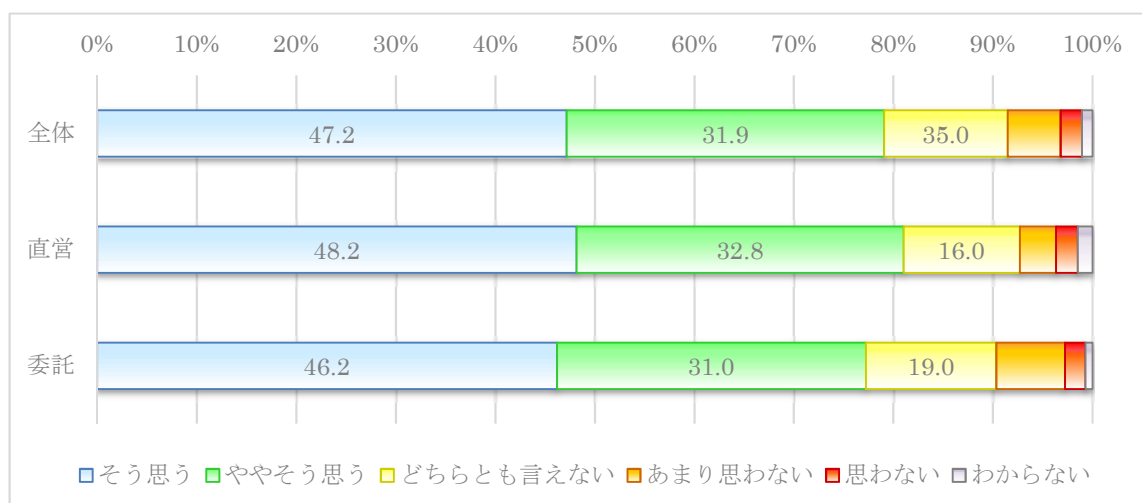
問6 ぶらんこ帳や支援員とのやりとりなどから、お子様の様子が伝わりましたか。



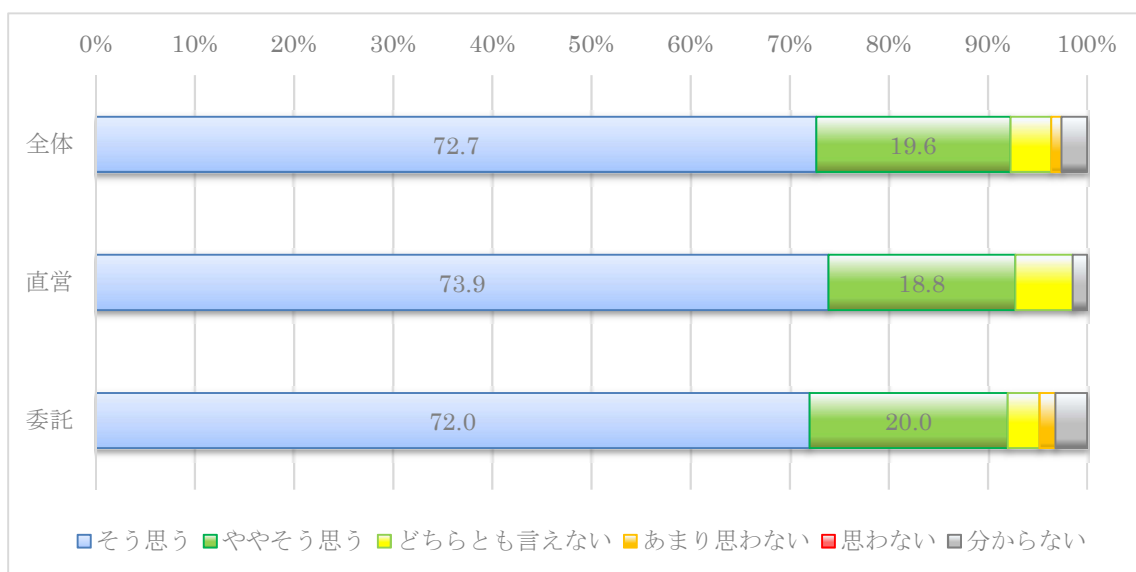
(参考)【令和3年度 (R4.7 実施)】



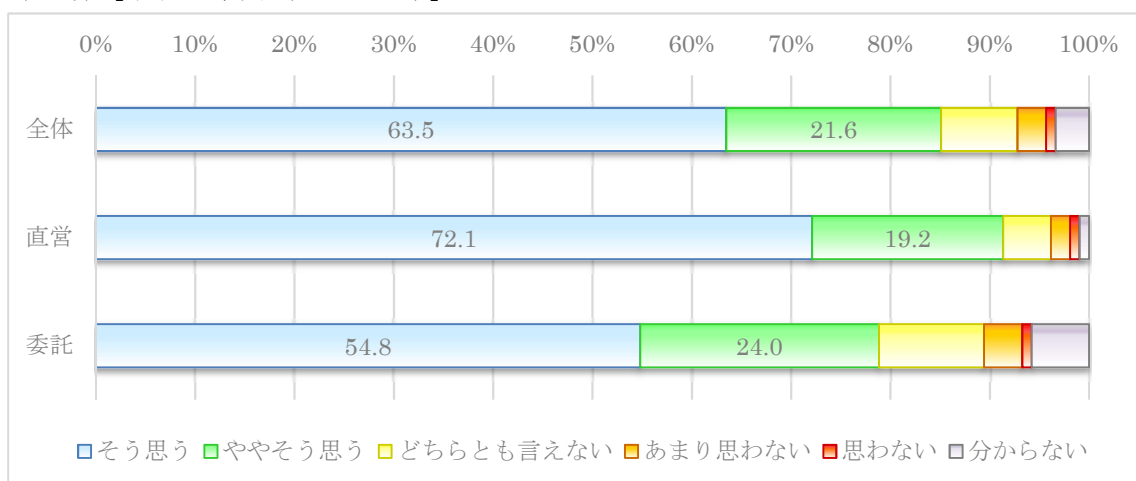
(参考)【令和2年度 (R3.4 実施)】



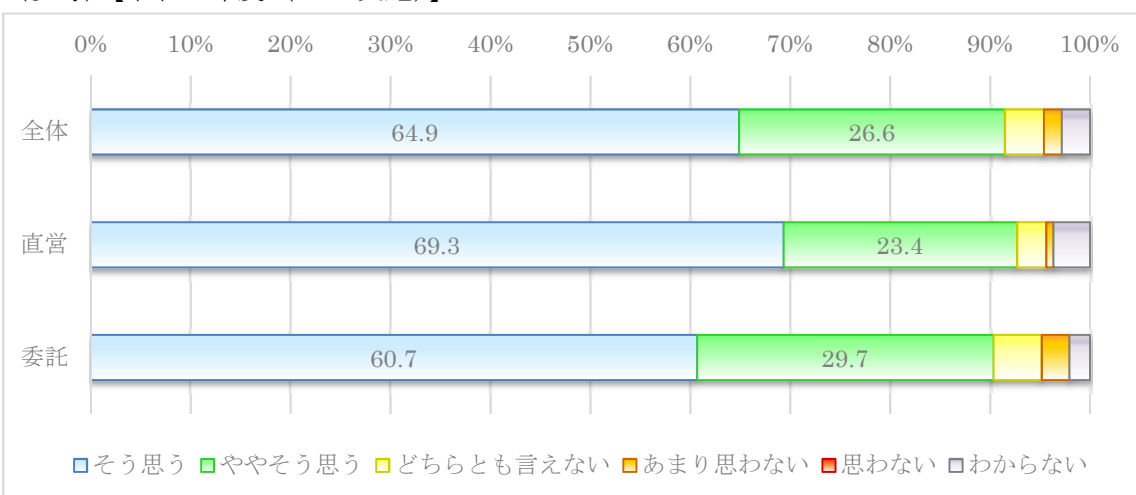
問7 お子様についての連絡（出欠席の連絡を含む）をした時、支援員間で共有されていると思いますか。



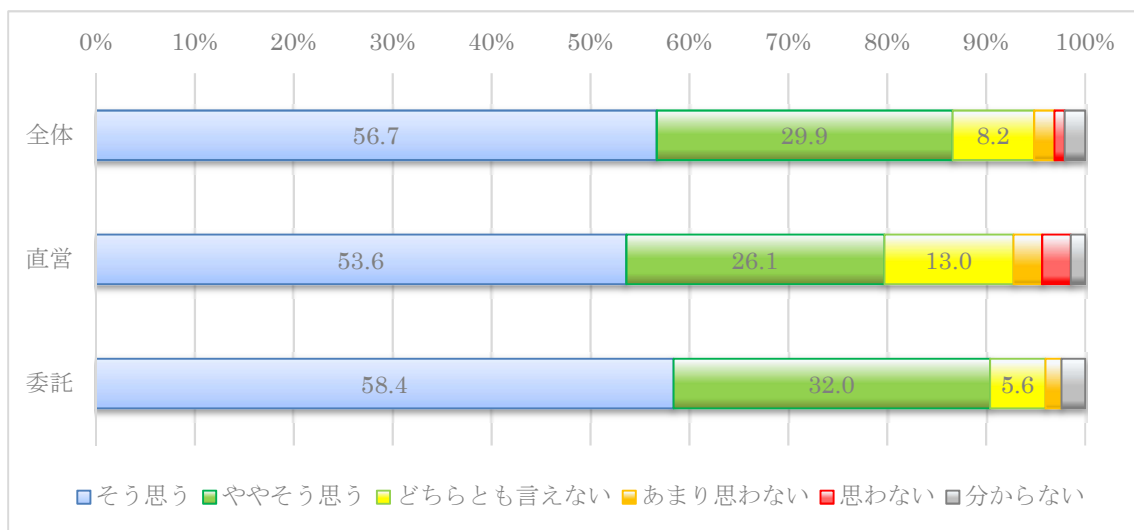
(参考)【令和3年度 (R4.7 実施)】



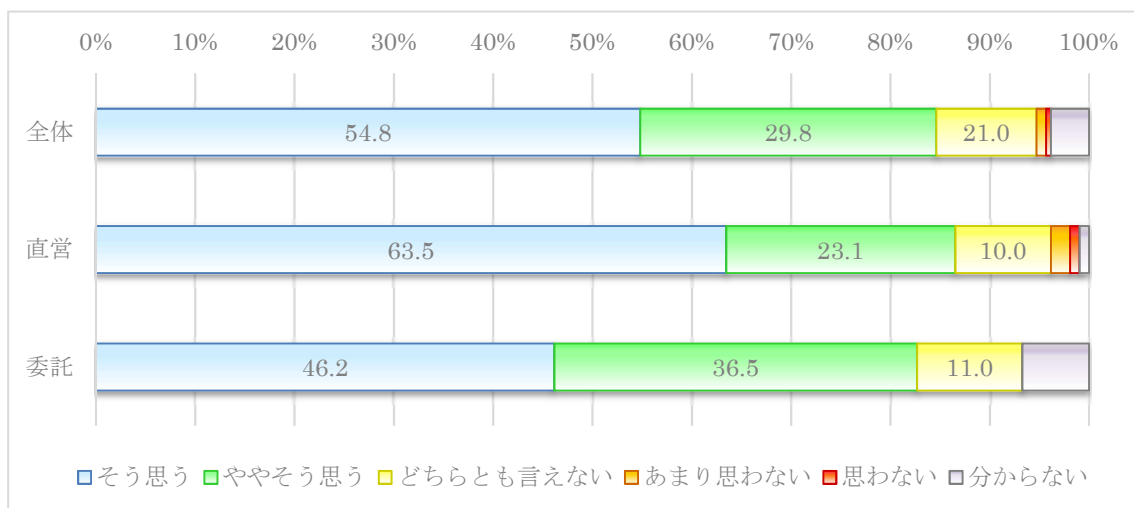
(参考)【令和2年度 (R3.4 実施)】



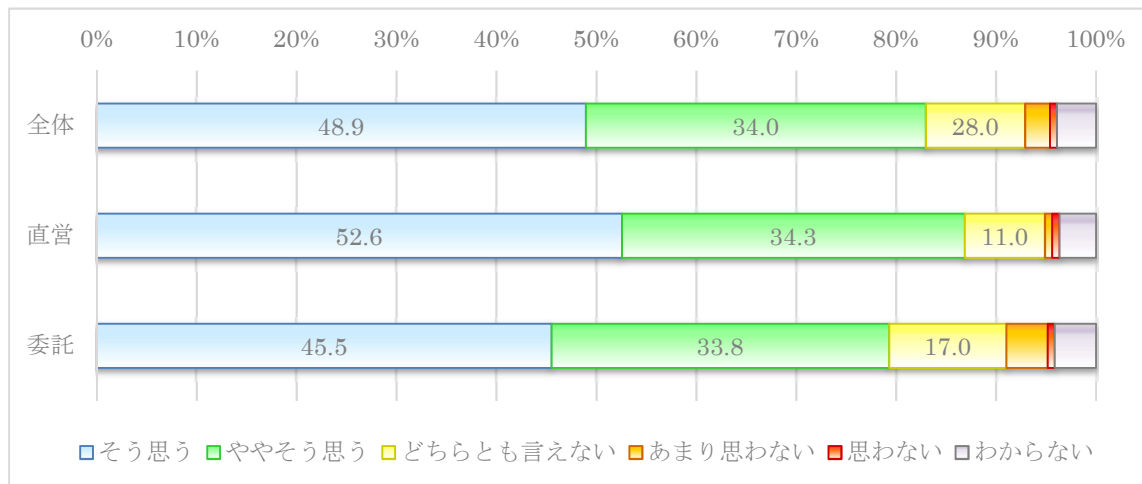
問8 現在の放課後児童クラブの保育環境は、安全管理・衛生管理を含め、適切に運営されていると感じますか。



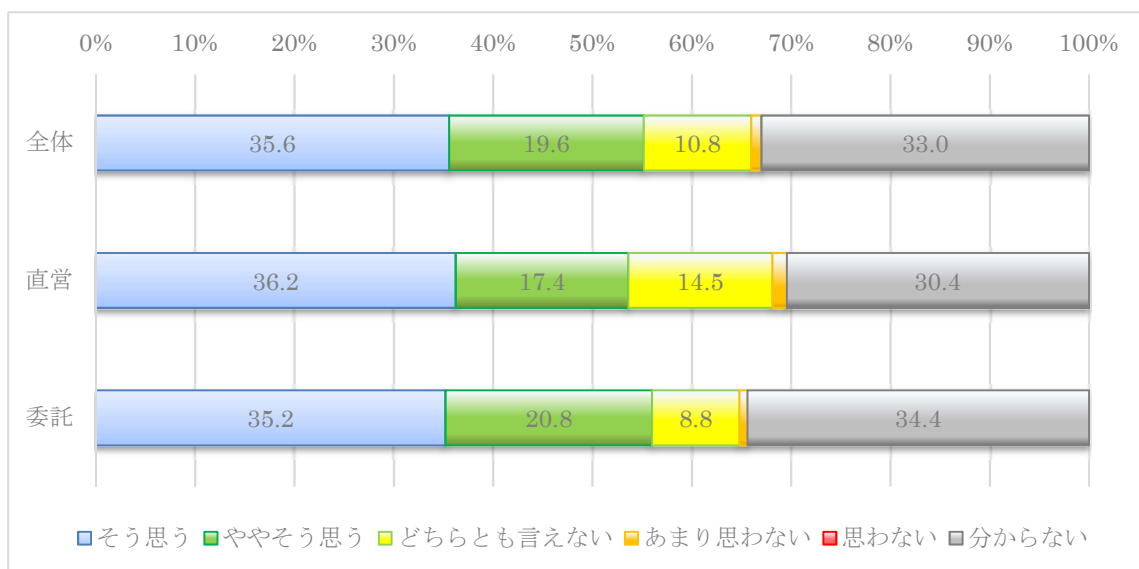
(参考)【令和3年度 (R4.7 実施)】



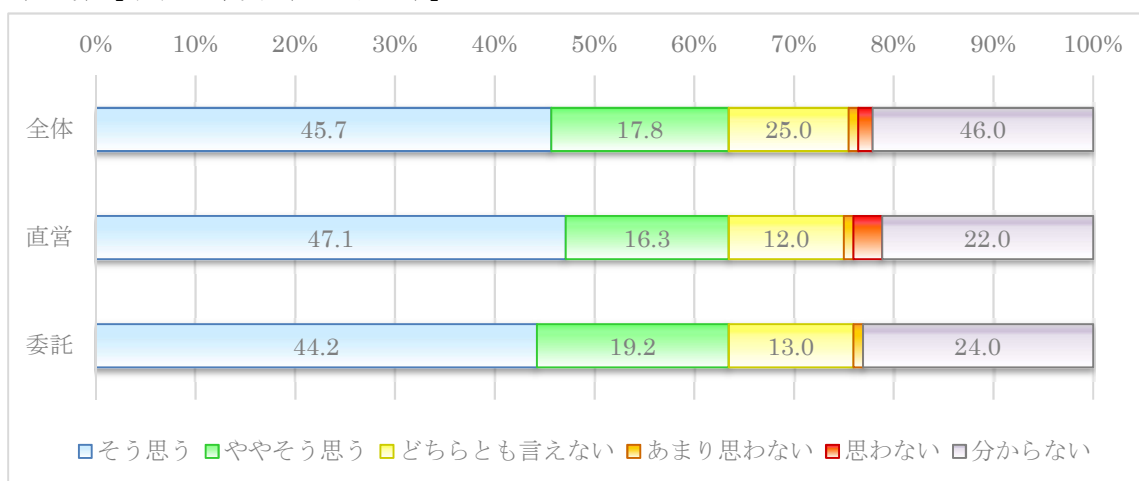
(参考)【令和2年度 (R3.4 実施)】



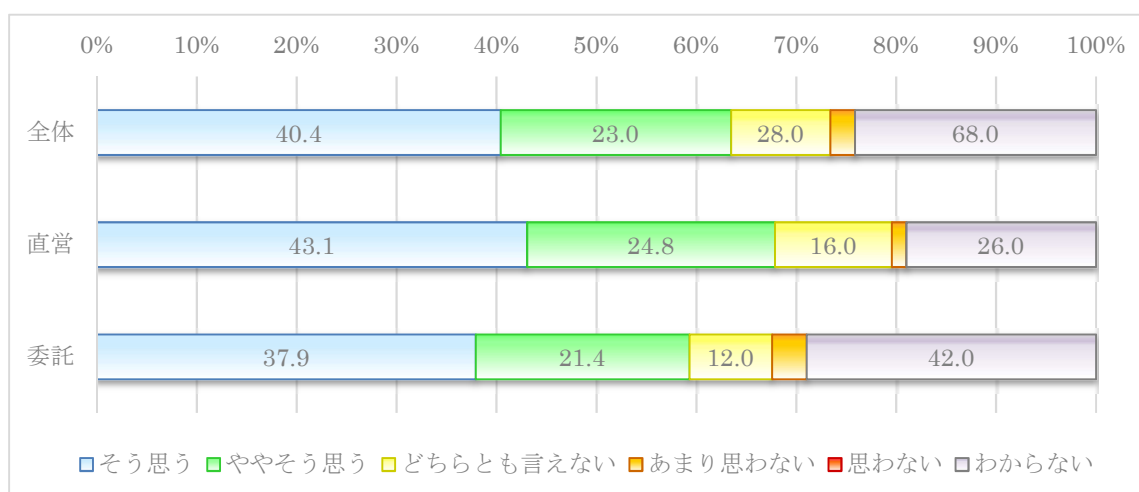
問9 配慮のいるお子様に、適切な支援を行い、子ども同士の関わり合いを大切に
した生活を送れるよう配慮されていると思いますか。



(参考) 【令和3年度 (R4.7 実施)】



(参考) 【令和2年度 (R3.4 実施)】



神戸大学 大学院
人間発達環境学研究所
(国際人間科学部)
教授 山下 晃一

利用者アンケートの結果に基づく限り、市の学童保育全体は、ここ数年一貫して水準が向上していると言える。以下、事務局からの依頼事項である、前回からの違い、直営学級と委託学級での違い、今後必要な取り組み、について、簡略ではあるが見解を述べる。

1. 前回からの違い（変化）

各設問項目について、前回（令和3年度）との比較に加えて、前々回（令和2年度）の結果も合わせることで、経年比較を視野に入れて検討する。

（1）前回から一貫して向上している項目

前回・前々回に続いて今回も高水準を維持したのが、問1「全体的な満足度」、問2「安心して通わせている」、問3「活動が工夫されている」の各項目である。なかでも問2では委託学級に対する肯定的回答（そう思う＋ややそう思うの合計：以下同様）が令和2年度から94.5%、96.2%、98.4%と継続上昇し、問3では直営学級に対する肯定的回答が令和2年度81.7%から令和4年度88.4%と大幅改善した。

（2）前回から回復・改善した項目

問4「働きかけが適切である」の項目については、令和2年度から令和3年度にかけて全体で93.3%から88.5%へと肯定的回答の落ち込みが見られたが、令和4年度には回復した。問6「お子様の様子が伝わったか」という項目についても、とくに委託学級では令和3年度7割を下ったものが、今年度は8割にまで回復した。

問7「連絡が共有されている」という項目について、令和3年度、委託学級において8割を切ったが、今年度は9割を超えて令和2年度の水準に回復した。前回の低下は、一時的不備（アレルギーのチェック等）のためと考えられる。

また、問5「おやつの内容や量は適切か」について、令和2年度にはとくに直営学級に否定的回答が多かったが、令和4年度には大きく改善されている。ただ、問5は委託・直営とも他項目より肯定的回答が相対的に低い。これは否定的回答が多いためというよりも、「どちらとも言えない」「分からない」の回答が多いためと思われる。

（3）前回から低下したもの

問9「配慮の必要な児童に対する支援」の項目については、肯定的回答についても、令和2年度、令和3年度と63%を超えていたものが、令和4年度では55.0%へと直営学級と委託学級ともに下がっている。本項目も問5と同様、全体的に「分からない」と「どちらとも言えない」の回答が4割を超えている。

（4）直営学級と委託学級で変化が異なる項目

問8「安全を含め適切に運営」という項目については、委託学級における肯定的回答が令和2年度から79.3%、82.7%、90.4%と順調に上昇している。これに対して、直営学級では、過

去2年は肯定的回答が86.9%、86.6%と連続で高水準を維持していたものが、令和4年度には79.7%と下降している。

2. 直営学級と委託学級の比較について

直営学級と委託学級に関するアンケート結果の肯定的評価（そう思う＋ややそう思う）に注目した場合、以下のような異同が見て取れる。

（1）委託学級が直営学級をやや上回るもの（4項目）

問1「全体的な満足度」	直営94.2%、委託98.4%（4.2ポイント）
問2「安心して通わせている」	直営94.2%、委託98.4%（4.2ポイント）
問3「活動が工夫されている」	直営88.4%、委託92.0%（3.6ポイント）
問4「働きかけが適切である」	直営89.9%、委託92.0%（3.1ポイント）

※問1と問2の割合が一致しているが、誤記ではなく偶然の一致である。

なお、問1の令和2～4年における肯定的回答の経年変化は、委託学級では97.9%、98.1%、98.4%と高水準の一方、直営学級では97.2%、95.2%、94.2%と微減した。ただ、これは回答率減少の影響も考えられる。一般に、何らかの改善を求める保護者の回答率は高止まりしがちだが、ある程度満足している保護者は回答しない傾向もある。回答率（令和2～4年度）は直営学級で52.7%、40.2%、26.0%、委託学級で45.9%、30.1%、31.6%とそれぞれ推移しており、直営学級の場合には回答率が半減している。

（2）委託学級が直営学級を10ポイント以上、上回るもの

問8「安全を含め適切に運営」	直営79.7%、委託90.4%（10.7ポイント）
----------------	---------------------------

（3）直営学級が委託をやや上回るもの（下記3項目）

問5「おやつの内容や量は適切か」	直営73.9%、委託69.6%（4.3ポイント）
問6「お子様の様子が伝わったか」	直営84.0%、委託80.0%（4.0ポイント）
問7「連絡が共有されている」	直営92.7%、委託92.0%（0.7ポイント）

※問7については、ほとんど差がないとも考えられる。

3. 今後の改善に向けて

- ・前回調査から低下した問9（配慮の必要な…）、および直営学級における問8（安全を含め適切な運営）について対策が求められる。
- ・肯定的評価が若干低い問5（おやつ）について、もう少し詳しい聞き取りなどを含めて、要因を精査した上で、対策の必要性を検討してもよい。

※問9と問5（おやつ）は、「どちらとも言えない」「分からない」の回答が多く、実情が理解されていないと考えられる。周知方法等について検討してもよい。

- ・問6（子どもの様子の伝達）は他項目に比べて否定的回答がやや多いように見受けられる。全体的な結果自体は概ね良好だが、今後も継続して注視しておくことが望まれる。

以上